

## 1 月 3 日 : VN 指数は大きく下落 (VN-Index -1.19%)

- VN 指数は投資家心理の悪化に伴い下落して始まり、徐々に売り越しが増え相場を押し下げた。
- 主に、銀行、金融サービス、情報技術セクターが重しとなった。
- 後場にもこうした動きは継続し、さらに相場は下落した。
- メディアや石油ガスセクターを除き、特に小売や資材セクターでの下落が目立ち、悲観的な見方が各セクターに広がった。
- 69 銘柄が上昇、353 銘柄が下落、46 銘柄が変わらずとなった。
- 流動性は 28%増の 13.7 兆ドンとなった。

## VN30 指数では売りが加速 (VN-30 -1.68%)

- 大型株で構成される VN30 指数は、3 銘柄が上昇、3 銘柄が下落、24 銘柄が変わらずであった。
- BVH (-3.40%)、MWG (-3.30%)、TCB (-3.08%) などが特に下落した。
- 一方、1%超の上昇銘柄はなかった。

## セクター・個別株の動き

- TLG (-0.63%) の 2024 年 11 月の純利益は 50 億ドンと、今年 1~9 月の月平均 470 億ドン近くに比べて大幅減少となった。同社のピーク期は通常第 2 四半期と第 3 四半期であり、第 4 四半期は低調となる傾向があることから、この落ち込みは季節的要因だと思われる。
- FMC (-0.11%)の 2024 年の総売上高は約 2 億 5,086 万ドルで、2023 年比 25% 増となり、年間目標を 19%上回った。12 月はエビの生産が主な成長要因となり、販売量は 2 万 2164 トン（前年同月比 27%増）に達した。
- 外国人投資家は FPT (-1.97%) と CTG (-2.36%) を中心に 7,318 億ドンの売り越しとなった。一方、買い越し銘柄に顕著な動きは見られなかった。

## ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd. (JSI)から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。